

|  |               |     |
|--|---------------|-----|
| 科目名称:  | 日本語表現Ⅱ (美術学科) |     |
| 担当者名:  | 太田 淳子         |     |
| 区分   | 授業形態          | 単位数 |
| 基礎教育科目   | 演習            | 1   |
| 授業の目的・テーマ  |               |     |
| グローバル社会を生き抜くために、日本の古典や伝統的な和歌に関心を持ち、日本人の価値観や日本文化に対する理解を深める。小論文を書くことで日本語力を高め、論理的思考力や批判的思考力を育成する。俳句の実作や鑑賞を通して、感性や表現力、共感力を磨く。ビブリオバトルを実践することで、読書への関心高め、コミュニケーション力を身につける。                      |               |     |
| 授業の達成目標・到達目標   |               |     |
| ①『源氏物語』の和歌を鑑賞することにより、日本人の価値観や日本文化に対する理解が深まっている。<br>②語彙力テストや小論文の作成により、日本語力や論理的思考力、批判的思考力が高まっている。<br>③俳句の実作や鑑賞を通して、感性や表現力、共感力が磨かれている。<br>④ビブリオバトルを実践することにより、読書への関心が高まり、コミュニケーション力が身についている。 |               |     |

| 基礎教育科目 | ディプロマポリシー (卒業認定・学位授与の方針)  | 重点項目 |
|--------|---|------|
| DP (1) | 建学の精神「遊学の精神の涵養」と設立の理念「金城から地球を歩こう」を基に、基礎知識を修め、地域社会を理解するとともに多様な文化に対応できる幅広い教養が身につけている。 | ○    |
| DP (2) | 優れた専門知識や技能を修得し、他者と協調・協働し、社会の一員として、それぞれの専門分野において貢献できる実践力を身につけている。                    |      |
| DP (3) | 多様な社会に対応できるよう豊かな人間性を養い、人との関わりの中で自己の考えを的確に表現するとともに、他者の意見を尊重し良好な信頼関係を築いていくことができる。     |      |
| DP (4) | 学生一人ひとりが、様々な課題に取り組み解決する学修経験を積み重ねることで、その場の状況に応じた活用力が身につけている。                         |      |

| 評価方法/ディプロマポリシー | 定期試験 | クイズ<br>小テスト | 提出課題<br>(レポート含む) | その他 | 合計  |
|----------------|------|-------------|------------------|-----|-----|
| 全学DP (1)       |      | 40          | 40               | 20  | 100 |
| 全学DP (2)       |      |             |                  |     | 0   |
| 全学DP (3)       |      |             |                  |     | 0   |
| 全学DP (4)       |      |             |                  |     | 0   |
|                |      |             |                  |     | 100 |

| 実務経験のある教員の担当 | 担当教員の実務経験の内容 (内容・経験年数を記載) |  |
|--------------|---------------------------|--|
| なし           |                           |  |
|              |                           |  |
|              |                           |  |
|              |                           |  |

| 評価ルーブリック              | とてもよい                          | よい                                 | もうひとつ                                   | 要努力                        |
|-----------------------|--------------------------------|------------------------------------|---|----------------------------|
| 日本人の価値観や日本文化への理解      | 日本人の価値観や日本文化への理解が深まっている。       | 日本人の価値観や日本文化への理解がある程度深まっている。       | 日本人の価値観や日本文化への理解がやや不十分である。              | 日本人の価値観や日本文化への理解が不十分である。   |
| 日本語力や論理的思考力、批判的思考力の養成 | 日本語力や論理的思考力、批判的思考力が十分に身につけている。 | 日本語力や論理的思考力、批判的思考力が、ある程度身につけている。   | 日本語力はある程度身につけているが、論理的思考力、批判的思考力は不十分である。 | 日本語力も論理的思考力、批判的思考力も不十分である。 |
| 感性や表現力、共感力の錬磨         | 感性や表現力、共感力が磨かれている。             | 感性や表現力、共感力が、ある程度磨かれている。            | 感性や表現力はある程度あるが、共感力がやや不十分である。            | 感性も表現力、共感力も不十分である。         |
| 読書への関心、コミュニケーション力の養成  | 読書への関心が高まり、コミュニケーション力が身につけている。 | 読書への関心が高まり、コミュニケーション力もある程度身につけている。 | 読書への関心はある程度あるが、コミュニケーション力はやや不十分である。     | 読書への関心も、コミュニケーション力も不十分である。 |

| 授業の内容・計画   | 事前事後学修の内容                          | 事前事後学修時間(分) |
|--|------------------------------------|-------------|
| 第1回 ガイダンス 語彙力テスト(全10回)の説明<br>『源氏物語』の作品に関する説明(演習) | 『源氏物語』の作品の要点のまとめ<br>語彙力小テスト①の練習    | 40分         |
| 第2回 語彙力小テスト①<br>和歌で読み解く『源氏物語』①理解と鑑賞(演習)          | 『源氏物語』①要点のまとめ<br>語彙力小テスト②の練習       | 40分         |
| 第3回 語彙力小テスト②<br>和歌で読み解く『源氏物語』②理解と鑑賞(演習)          | 『源氏物語』②要点のまとめ<br>語彙力小テスト③の練習       | 40分         |
| 第4回 語彙力小テスト③<br>和歌で読み解く『源氏物語』③理解と鑑賞(演習)          | 『源氏物語』③要点のまとめ<br>語彙力小テスト④の練習       | 40分         |
| 第5回 語彙力小テスト④<br>『源氏物語』の現代的価値に関する小論文の作成           | 『源氏物語』の現代的価値に関する考えを深める<br>色紙制作の準備  | 40分         |
| 第6回 色紙の制作①～『源氏物語』の和歌の一場面を表現                      | 色紙制作の続き                            | 40分         |
| 第7回 色紙の制作②～『源氏物語』の和歌の一場面を表現                      | 語彙力小テスト⑤の練習                        | 40分         |
| 第8回 語彙力小テスト⑤<br>小論文講座①知識と技術・実践                   | 日本文化に関する考えを深める<br>語彙力小テスト⑥の練習      | 40分         |
| 第9回 語彙力小テスト⑥<br>小論文講座②合評(グループワーク)・発表             | 日本文化に関する考えを深める<br>語彙力小テスト⑦の練習      | 40分         |
| 第10回 語彙力小テスト⑦<br>俳句講座①基礎知識と技術・実作                 | 「俳句の知識と技術」要点のまとめ<br>語彙力小テスト⑧の練習    | 40分         |
| 第11回 語彙力小テスト⑧<br>俳句講座②合評(グループワーク)                | 俳句等の短詩型文学に対する理解を深める<br>語彙力小テスト⑨の練習 | 40分         |
| 第12回 語彙力小テスト⑨ 色紙の合評<br>読書の勧め①ビブリオバトルの方法          | ビブリオバトル用の本の準備<br>語彙力小テスト⑩の練習       | 40分         |
| 第13回 語彙力小テスト⑩<br>読書の勧め②ビブリオバトルの原稿作成              | ビブリオバトルの発表の練習                      | 40分         |
| 第14回 読書の勧め③ビブリオバトルの実践(全体)                        | 小テストの準備                            | 40分         |
| 第15回 「日本語表現Ⅱ」のまとめと振り返り、小テスト                      | 「日本語表現Ⅱ」の復習                        | 40分         |

事後学修時間については、受講するにあたっての最低限の目安を明記したが、単位取得のためには原則として授業時間と事前事後学修を含め短期大学設置基準で規定された学修時間が必要である。

#### 成績評価の方法・基準

定期試験は、実施しない。 その他の評価配分は、以下のとおりである。  
小テスト40% 授業内提出課題40% 授業への積極的な関与20% として評価する。

#### 課題に対してのフィードバック

- 1 小テストは確認して返却する
- 2 授業内課題は評価してフィードバックする

#### 教科書・参考書

毎回プリントを配付するので、各自でファイルを用意して整理する。また、参考書については、必要に応じて紹介する。